

## カマロ

アメリカ / GM / 1967



皮肉にもコルベアのコンペティターとしてフォードが'64年に発表したマスタングが、その名からポニーカーマーケットと呼ばれる新しい小型スポーツカーの市場を開拓してしまい、シボレーとしてもこの市場に参入せざるを得なかった背景から、カマロは生まれた。ボディは2ドアハードトップと2ドアコンバーチブルの2種で、大変クリーンなデザインだった。エンジンラインナップは直列6気筒とV型8気筒。グレードにはハイパフォーマンスモデルのZ28を頂点に、RS(ラリー・スポーツ)やシボレーお得意のSS(スーパー・スポーツ)が用意されていた。この年のインディアナポリス500マイルレースのベースカーを、デビューしたてのカマロ・コンバーチブルが務めたので、そのレプリカやインディエースカー・パッケージオプションなど多彩なオプションパッケージが供された。'67年モデルのみ三角窓を持つ。'69年にはサイドのプレスラインやフェンダーアーチなどのボディパネルの意匠変更、そして暴力的なまでの425PSハイパワーエンジンが、この年限りのオプションで登場する。これはレースを目的としたもので、69台製作されたことが記録されているが、見事に'69年のSCCAトランスアメリカン・チャンピオンシップの2.5リッター以上のクラスを制覇した。

## カマロ

## エンジン

種類	ガソリン 4サイクル
冷却方式	水冷
シリンダー配置	V型
気筒数	8
バルブ形式	OHV
排気量(cc)	5733
最高出力(PS/rpm)	299/4800 (SAE)
最大トルク(mKg/rpm)	52.5/3200 (SAE)
燃料容量(Ltr.)	70

## 駆動方式

搭載位置	フロント縦置
駆動方式	FR
変速機 OP	2速AT コラム

## シャシー

サスペンション 前	独立 ウィッシュボーン コイル
サスペンション 後	固定 半楕円リーフ
ブレーキ 前	ドラム
ブレーキ 後	ドラム
タイヤ	7.35-14

## ボディー

構造	モノコック
ドア数	2
全長(mm)	4690
全幅(mm)	1840
全高(mm)	1300
車輻重量(kg)	1424
乗車定員(名)	4

## 性能

最高速度(km/h)	195
最小回転半径(m)	